

治山事業におけるコンテナ苗の使用状況について

治山事業では、崩壊地等の劣悪な土壌環境や勾配が急な箇所において、様々な樹種のコンテナ苗を使用し森林を造成することが出来るか調査しております。



○平成28・29年度植栽箇所

・ 荒廃山腹（斜面部）への植栽（H28）



・ 近景（トドマツ）



・ 荒廃溪流（魚道工横）への植栽（H29）



・ 近景（ヤマハンノキ）



治山事業で植栽したコンテナ苗について、通常苗と同様に順調に生育していることを確認しております。

今後も、植栽したコンテナ苗の生育状況について経過観測を続けていきたいと考えております。